

堤地区自治協だより

2月号

雪ながら
山紫の
夕べかな
正岡子規

能登半島地震で被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます

令和5年12月13日(水) 16時30分～ 【交通安全部・防災防犯部】
年末交通安全キャンペーン

1月7日(日) 10時点火 **どんどど焼き 実施**



今年は子ども育成会による豚汁の振る舞いがあり、とても美味しくいただきました。



夕暮れ時と夜間における歩行者の交通事故防止



マルキョウ東油山店駐車場付近で、買い物客や通行人に反射板入りのチラシを配り、年末年始の交通安全を呼びかけました。
冬場は日没が早く運転者の視界が悪くなります。歩行者も明るい服装や反射板を利用するなどして安全に心がけましょう。

自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守り、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒禁止
- ⑤ ヘルメット着用



令和5年11月12日(日)
「水をつなぐ流域交流 in 下戸河内」
【青少年部】

一級河川がない福岡市は、水源を市外に頼っています。堤地区の子ども育成部は、平成15年から水源地の小石原川流域の下戸河内の方々との交流会に参加しています。当日は天候に恵まれて地元の方々と植樹を行い、水源を守る涵養林(かんようりん)の大切さを学びました。

今年はまだコロナ禍の余韻があり、植樹作業だけになりました。コロナ禍前は大根をバトンにしたリレーなどミニ運動会を楽しんだこともありました。



令和5年12月5日(火) 東区なみきスクエア **自治協サミットで発表**

テーマ：発災からの3時間 フロントラインとしての初動対応
避難所設置や安否確認など、堤地区がこれまで実施してきた防災の取り組みを発表し、課題として堤地区3か所の避難所の一斉開設の要望を伝えました。
元日に発生した能登半島地震の報道では、危機対応の不十分さ、準備不足が感じられます。これだけの大地震では、備えていても想定外の事態が起きてしまいます。”どのような準備を重ねることが発災後に役立つのか”を考え、堤地区の防災力を高めていきましょう。

